

研究会
どもたち
できるか
ビルで開

社会の宝

未来への希望である「子ども」のために考え行動しよう！

大阪のごどもたちを幸せにするためにみんなで何ができるかを考えるシンポジウム

虐待のリスクと隣り 合わせの子どもたち

シンポジウムでは、保育
所、学校教諭、子ども家庭



センター職員、精神科医が
子どもをとりまく現状を報
告し、会場の質問も交え、
今後の展望やとりくみにつ
いて話し合いました。日頃
の関わりを通じ、子どもと
その保護者が不安定な経済
なにと入所対象にならず、
非正規で働いていたり、要
件がある人は入所できる順
位が低くなる、0名の入所
募集のクラスに20名以上の
応募がある保育所がある実
態など、入りたくても入れ
ないこと、費用が用意できず修学
旅行など行事に参加できな
い子どもがいるなど、貧困
問題が子どもたちに影響し
ている事例が紹介されてま
した。また、職員のメンタル
不全・現職死が絶えないと

虐待のトラウマから 困難を抱える子どもたち

精神科医からは、虐待の
与える心理的影響について
医学的な説明があり、
「赤い血を見たら自分が生

への児童虐待対応を他機関
も含め機能強化することや
保護と相談の役割・機能分
担などについて報告されま
した。

不当労働行為を許すな！

府立病院機構はルールに従い、 最低限の賃上げを実施せよ

府立病院職員の2014年の賃上げ交渉は現
在も続いています。

昨年11月19日、府立病院機構当局は「国立病
院機構に準じて定めた基本給を適用している」
「国、府及び国立病院機構の状況を注視しなが
ら対応」などと回答していました。病院労組
は、国立病院機構や大阪府職員の2014年の
給与改定が実施されたことを受けて、府立病



賃上げ回答を 突然白紙撤回

ところが1月23日、府立
病院機構は「経営状況」を
理由に持ち出し「職員一丸
となって一日も早く収支改
善を行うことを優先すべ
き」と賃上げを白紙に戻す
ことを一方的に表明しまし
た。

2月23日には、病院労組
に対し、経営状況の説明も
しましたが、収支改善の具
体策は何ら示されていませ
ん。府立病院の「経営状
況」は、収入は昨年度より
増加しているものの、消費
税増税や物価高など社会的
な要因で支出が増加し、収

支が悪化しています。

しかし、府立病院機構に
は、58億円もの繰越や積立
金があり、「赤字経営」と
いう状況ではありません。

府立病院が独立行政法人
に移行するときは、非公務
員型になるときも、府立病
院機構は労使交渉の場
で「給料は国立病院に準じ
る」と約束していました。

この約束を一方的に無視
し、単年度の赤字見込みを
理由に賃上げを実施しない
ことは、労使のルール違
反、不当労働行為であると
言わざるを得ません。

ごまかしの「赤字」 攻撃を許さない！

「給料表は国立病院機構
に準じる」というのは労使
交渉で当局が回答した最低
限のルールです。このルー

賃上げは当たり前、当局の
不当労働行為を許さない！

今回から職場での労働安全
衛生活動をリードで紹介しま
す。

◆ ◆

私の職場では、労働安全衛
生委員会は短時間ですが毎月
開催されています。分会では
委員会の前に、取り上げる問
題を提案するようにしていま
す。現在の目が回るほど忙し
い業務のなかで、毎月の議題
を提案するのは負担だと思わ
れるかもしれませんが、委員
だけで考えるのではなく、職
員のみなさんの声をもとに提
案しているので議題はたくさ
んあります。

職員のみさんの声は、労
働安全衛生委員会で行ってい
る「職場のワースト3アンケ
ート」をもとに、上位のもの
から委員会で話し合い解決策
を委員全員で検討します。

「私の職場のローアン活動」①

富田林保健所 長池 敦子

ローアンの ススメ²⁶

例えば、ワースト3の内容
は「障がい者の方が来所する
ことが多い保健所なのでトイ
レを洋式にしてほしい」「エ
レベーターを設置してほしい」
「夏は暑く冬は寒い」「事
務所が狭い」「来所者の視線
が気になりお昼休みがとりに
くい」「午前中の業務が終わ
らず昼休みに業務をしてしま
う」「冬は駐輪場が暗くて怖
い」等たくさん意見があが
りましたので、委員会ですぐ
解決できるものと、予算措置
が必要なものに分けて検討
し、対処方法も考えました。

委員会でも検討し改善した例を
ご紹介します。

◆意見が多かったエレベ
ーターの設置や洋式トイレの増
設等は予算要求を続ける、◆
駐輪場に電灯を設置、◆全員
が休める休憩室がなく、事務
所は休憩時間も来所者から丸
見えの状態なので「お急ぎの
方は声をかけてください」と
いう看板をたて、職員が落ち
着いて休憩がとれるようカー
テンを設置するなどです。

ワースト3のアンケートを
行ってから、委員会では「男
子トイレが狭いので人がいる
場合は扉をあけるとときに危
険」「衛生面で問題があるの
で、トイレの石鹸は不足する
ことのないよう気をつけてほ
しい」という意見など、職員
の視点からの意見が出やす
くなったように感じています。

職員の声を反映した労働安
全衛生委員会になるように、
ワースト3アンケートをでき
る限り行い、委員会できりあ
げてもらうようにしてい
たいと思います。

2015春闘

働くルールをつくる 2つの署名にご協力を

安倍政権は、どんなに長
時間働いても残業代を払わ
ない「残業代ゼロ」法案を
はじめ、労働時間の概念を
なくすための改善をすすめ
ようとしています。「残業
代ゼロ」制度が導入・拡大
されれば、ただでさえ異常
な長時間労働が「野放し」
にされ、過労死や過労自
殺、健康破壊がいつそう深
刻化します。

また、春から夏に
かけて、最低賃金の
改定に向けた議論も
スタートします。非
正規労働者が約4割
を占める状況のも
と、最低でも時給1
000円以上の最低
賃金の実現、全国一
律最低賃金制度の確
立が急務になってい
ます。

府職労は、この2



2月22日、大阪府・市地方自治研究分野別集会との共催で「大阪のこどもを幸せにするためにみんなで何ができるかを考えるシンポジウム」がOMMビル催され、101名が参加しました。



その保護者が不安定な経済状況や養育環境におかれ、虐待のリスクと隣り合わせで子育てしている実態が語られました。

学校現場からは、落ち着かず教室に入れない生徒が多く、廊下で教員が見守り教室へ戻している事例をはじめ、ダブルワークやトリプルワークのため連絡がなかなかとれない保護者事

不全・現職死が絶えないとの実態も出されました。

「赤い血を見たら自分が生きていくことを実感できる」とリストカットする子どもへの対応などリアルな報告がありました。

連載

たたかう若者たちとブラック企業の実態①

首都圏青年ユニオン委員長 神部 紅さん

この連載は2015年1月に府職労が開催した「春闘勝利・組織拡大をめざす学習・討論集会」で神部紅さんが講演した内容を編集したものです。



「住まい」を人質に働かされる

首都圏青年ユニオンはいつも自己紹介で「誰でも一人でもどんな働き方でも入れる労働組合です」と紹介しています。

最近「住まい」が人質となって働かされているケースが非常に多くなっています。住まいと同時に仕事が奪われるというものです。ある20代女性の犬の訓練士は、解雇と同時に住まいを追い出されました。ある20代前半のエスプレッソ店の店長の女性

は、店長と書いても「名ばかり」店長で、最低賃金以下で働かされていまして、彼女は「もうガマンできない」と労働基準監督署に未払い残

業の実態を相談に行き、このエスプレッソ店に労基署が調査に入りました。会社はその報復として彼女をクビにし、同時に借り上げのマンションからも追い出しました。さらに会社は、マンションの初期費用と迷惑料として50万円の損害賠償も請求しました。首都圏青年ユニオンに相談があり、交渉をして解決はしましたが、こうした事例は非常に増えています。

加入せず、保険証も持っていない状態で、病気になるという状態でした。こうした低賃金・無権利での働き方が広がっているものと、労働相談では「貯金はありますか?」「親は健在ですか?」「頼れますか?」「住み込みや社宅・寮、借り上げ住宅ですか?」と聞きます。

「赤い血を見たら自分が生きていくことを実感できる」とリストカットする子どもへの対応などリアルな報告がありました。

「劣悪な条件、使い捨て」



千葉県のコンビニ「サックス」で働く男性は、相談に来たとき、ワンルームのアパートに男性3人、「3交替」で住んでいると話しました。つまり2人が働いている間に1人が寝るという生活でした。低賃金で貯金も少なく、次の仕事のあてもない。会社は社会保険にも

「赤い血を見たら自分が生きていくことを実感できる」とリストカットする子どもへの対応などリアルな報告がありました。

「赤い血を見たら自分が生きていくことを実感できる」とリストカットする子どもへの対応などリアルな報告がありました。

「赤い血を見たら自分が生きていくことを実感できる」とリストカットする子どもへの対応などリアルな報告がありました。

2013年7月19日付 毎日新聞

「劣悪な条件、使い捨て」

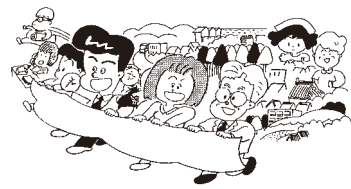
「劣悪な条件、使い捨て」

「劣悪な条件、使い捨て」

「劣悪な条件、使い捨て」

2015春闘勝利! くらし守れ! 2015春闘3万人総行動

3月12日(木)



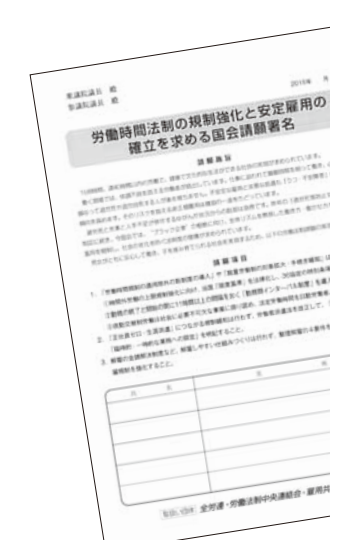
行動スケジュール

- 8時15分~9時00分 2015国民春闘勝利大宣伝 府庁南側 (淀屋橋・難波でも宣伝します)
12時15分~13時00分 大阪市役所へのランチタイムデモ (国際ビル前12時集合)
13時45分~14時15分 3・12大阪春闘総決起集会 中之島女神像前
14時20分~15時10分 パレード [大阪市役所付近出発~関西電力~西梅田公園]
16時30分~17時00分 府労組連 人事委員会への要請行動
19時00分~20時30分 学習会「イスラム国」人質事件の本質に迫る -日本を「戦争できる国」にしないために [開場18時30分] エルおおさか南館5階ホール

- 【ナースウェーブ行動 (病院労組)】
9時00分~ 対府交渉 (府職労会議室集合)
13時45分~ 春闘総決起集会へ合流 パレード終了後、学習会 (TKPガーデンシティ大阪梅田)

2015春闘では、「まもろう憲法とくらし、ストップ暴走・強権政治、実現しよう!大幅賃上げと雇用の安定」をスローガンに、実質賃金の低下に歯止めをかけ、すべての労働者の大幅賃上げと生活改善を勝ち取ることをめざします。

民間労働者との連帯を強め、賃上げの社会的な流れをつくりだし、大幅賃上げとともに、労働法制大改悪と戦争する国づくり反対の3つの課題を掲げた行動を展開し、文字どおり全組合員参加の多様な行動(大阪3万人・全国50万人総行動)を成功させましょう。



府職労は、この2つの課題は、働くルールをつくるうえで重要な課題と位置づけ、2つの署名をとりくみます。職場からのとりくみをよくお願いします。